

サーバーワークスのAWSクラウド環境構築支援が、国のガバメントクラウドテンプレート開発業務（令和8年度）に採択

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）の AWS プレミアティア サービスパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、国の「ガバメントクラウドのAWSのクラウド環境削除機能及びテンプレート等に関する開発業務（令和8年度）」に採択されたことをお知らせいたします。



■本業務の背景と目的

政府では、地方自治体や政府機関のシステムを「ガバメントクラウド」へ移行することを推進しています。ガバメントクラウド上でシステムを構築する際は、セキュリティや運用に関する標準要件を満たす必要があります。

本業務は、これらの標準要件を満たすAWS環境の構成を定義し、展開を効率化するための「テンプレート」を開発するものです。このテンプレートは、AWS Cloud Development Kit (AWS CDK)を用いて開発され、AWS CDKのテンプレートとしてGCASを通じて、もしくはAWS Service Catalogを通じて各機関に提供されます。

各機関は、このテンプレートを利用することで、標準要件に適合した環境構築の初期負担を大幅に軽減し、システムの開発・移行に、より迅速着手することが可能となります。

■ガバメントクラウドについて

政府共通のクラウドサービスの利用環境です。クラウドサービスの利点を最大限に活用することで、迅速、柔軟、かつセキュアでコスト効率の高いシステムを構築可能とし、利用者にとって利便性の高いサービスをいち早く提供し改善していくことを目指しています。

詳細はこちらからご覧ください：https://www.digital.go.jp/policies/gov_cloud/

サーバーワークスは今後も、今回のガバメントクラウド支援をはじめ、公共分野におけるクラウド活用に積極的に取り組みます。AWSのプレミアティア サービスパートナーとして、安全で効率的なデジタル基盤の構築支援を通じて、ビジョンである「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」の実現に貢献してまいります。

■株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援しているAWS専門のクラウドインテグレーターです。

2026年5月末現在、1,570社、31,000プロジェクトを超えるAWS導入実績を誇っており、2014年11月よりAWSパートナーネットワーク（APN）最上位の「AWS プレミアティアサービスパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、デジタルワークスペース、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS事業を継続的に拡大させています。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：<https://partners.amazonaws.com/jp/partners/001E000000NaBHziAN/>

＊本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

＊本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000181.000075977.html>

株式会社サーバーワークスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/75977

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サーバーワークス

社長室 広報

担当：鈴木、田上

TEL：03-5579-8029

E-mail：pr@serverworks.co.jp